

品番

PP315133

取扱説明書

360°
回転

I-SIZE 強化型チャイルドシート

Child safety seat Instruction manual

ECE R129/03

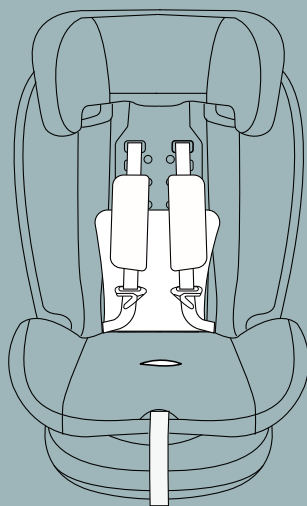
前向き：

子供身長 100cm-150cm

子供身長 76cm-105cm/体重≤20kg

後向き：

子供身長 40cm-105cm/体重≤20kg



この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

- お子様の安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、内容を十分ご理解の上、正しく使用してください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

目次

CONTENTS

❶ご使用上の注意	01
❷座席の適応条件	02
❸ISOFIXの取り付け方法	04
❹ISOFIX&トップテザー取り付け方法	05
❺インナークッションとヘッドパッドを取り外し	07
❻5点式ハーネスの取り付け方法	08
❼❶ISOFIX+3点式シートベルト❷3点式シートベルトだけ	10
❽ISOFIXの取り外す	11
❾リクライニング	12
❿5点式ハーネスの調整	13
ヘッドレストの調整	14
肩ストラップの高さを確認	14
ハーネスを隠し（身長100cm-150cmに対応）	14
回転／方向転換	16
⓫ソフトグッズの取り外し	17
⓬お手入れ	19

ご使用上の注意

i-Sizeカテゴリーの強化型チャイルドリストレインシステム (40-105cm) に関するお知らせ：

本製品は、「i-Size」に対応したチャイルドシートです。車両の取扱説明書において、「i-Size」対応のシートに取り付けて使用することができます。ただし、「i-Size」に対応すると表記されていない場合でも、取り付け可能な場合があります。

ご不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーさんか販売店に相談してみてください。

i-Sizeブースターシートカテゴリーの強化型チャイルドリストレインシステム (100-150cm) に関するお知らせ：

本製品は、UN規則No. 129に準拠した「i-Size」ブースターシートに対応したチャイルドシートです。車両の取扱説明書において、E-サイズのシートに主に使うことができます。

ご不明な点がある場合は、チャイルドシートのメーカーさんか販売店に相談してみてください。

後向きの場合、エアバッグが装着された座席は、本品を使用しないでください。
重要-もし赤ちゃんが15月未満の場合、前向きを使用しないでください。

使用場合	前向き：	後向き：
子供身長	100cm-150cm 76cm-105cm/体重≤20kg	40cm-105cm/体重≤20kg

1. お子様の安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、内容を十分ご理解の上、正しく使用してください。

- 本品は家庭用ではなく車内用の製品です。家に使用しないでください。
- お子様を車内に一人で放置しないでください。長時間の連続使用はしないでください。
- 事故などのダメージを受けたと部品不足場合がありますので、履歴不明な中古品の使用はおやめください。
- 本品は使用しない場合でも車両にしっかりとベルトで固定する必要があります。衝突や急停止時に、固定されていないチャイルドシートは他の乗員にけがをさせる可能性があります。
- 本品に接続された各ウェビングはしっかりと締め付ける必要があります。お子様を保護するためのウェビングは、お子様の体に合わせて調整し、ウェビングがねじれないようにしなければなりません。
- お子様がチャイルドシートから転落しないようにするため、必ず車のシートベルトで固定し、子様の骨盤をしっかり約束できるベルトを調節してください。

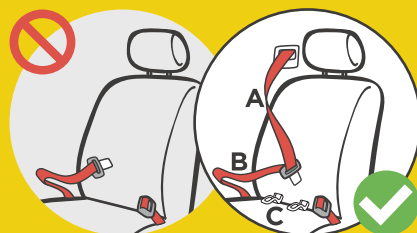
- 説明書やチャイルドリストレイントに表示されているもの以外の接点には負荷をかけないでください。
- 車内に傷害を与える可能性のある荷物などはしっかり固定してください。
- 本品の堅い部品やプラスチック部品は、車両の日常的な使用中に可動式のシートやドアに挟まれないように、適切な位置に設置されている必要があります。
- 安全性のため、本品を自分で改造しないでください。お子様の最大の保護を得るために、必ず製造元が提供する取り付け方法に従ってください。
- 本品は身長40cm～150cmの子様に適合されます。
- カバーを取り外さずに使用してください。
- 本品以外のものと取り替えたりしないでください。（安全性能に影響を与える恐れがあります。）
- 走行中ベルド調節などの操作をしないでください。また調整可能な部分を調節する前に子様をシートから離れてください。
- 事故や落下などで強い衝撃を受けた場合、外観に損傷がなくでも使用しないでください。
- 本品に直接日光を当たると、金具などが熱くなり、子様がやけどをする恐れがあります。
- 車の進行方向に対して、横向きや後向きのシートに取り付けしないでください。

i-Sizeを使用する場合

ECRSシステムはECE R14の要件を満たした車両に適しています。
そして、ISOFIXが取り付けられた後にのみ使用することができます。

i-Sizeブースターシートとして使用する場合





ECRSシステムはECE R16の要件を満たしたシートベルトに適していますが、
2点式シートベルトのみが装備されたモデルには適していません。
そして、ISOFIXが取り付けられた後にのみ使用することができます。



- A A斜めベルト
- B B膝ベルト
- C CISOFIX



座席適応条件

-  設置不可
-  設置可能
-  A 3点固定式のシートベルトが
装備されている座席にのみ設置可能
-  B エアバッグが設置されていなければ設置可能

ヘッドレスト
調整リング

ヘッドレスト

インナークッション

肩ベルトパッド

肩ベルト

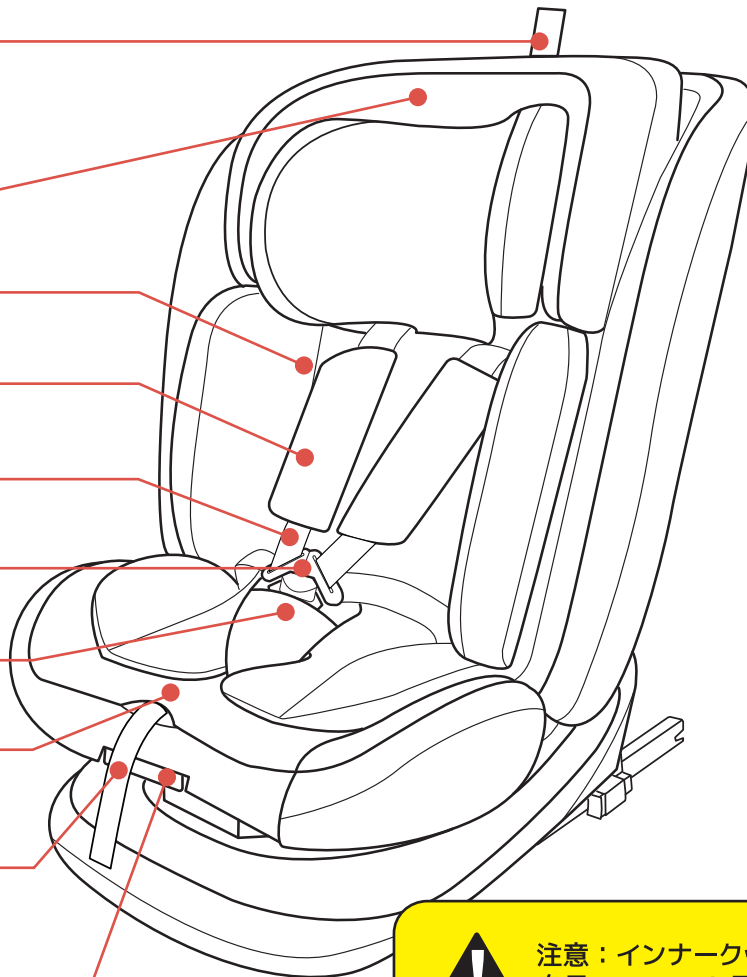
バックル

バックルパッド

調整ボタン

ハーネス
調整ベルト

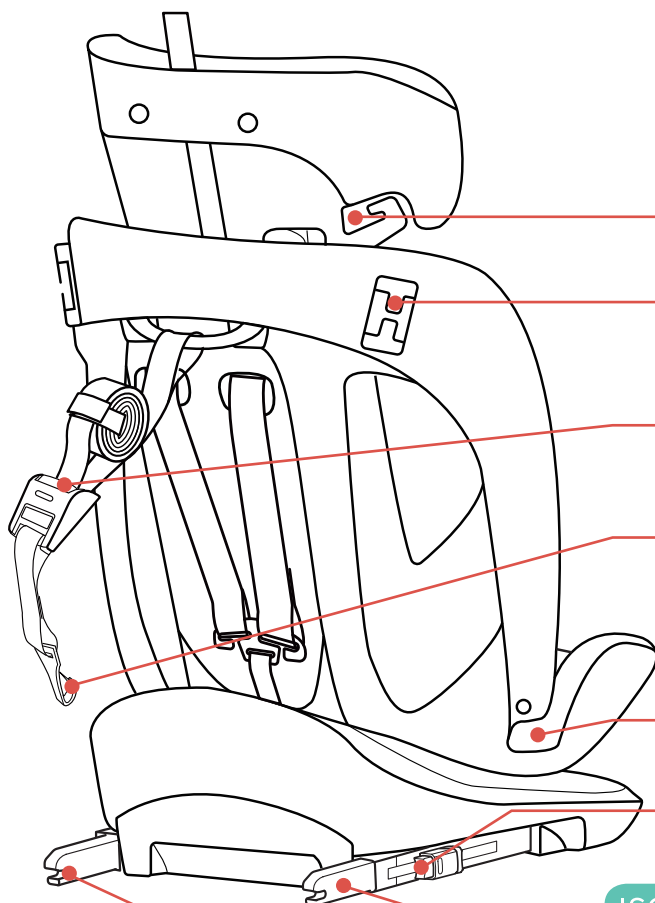
回転/角度調整レバー



注意：インナークッションは
身長40-75cmの子供に適合されます。



事故などのダメージを受けた場合は
使用しないでください。また部品不足の
場合はメーカーに連絡してください。



ベルトガイド

トップテザー
ガイドフック

トップテザー
調整ボタン

トップテザー
フック

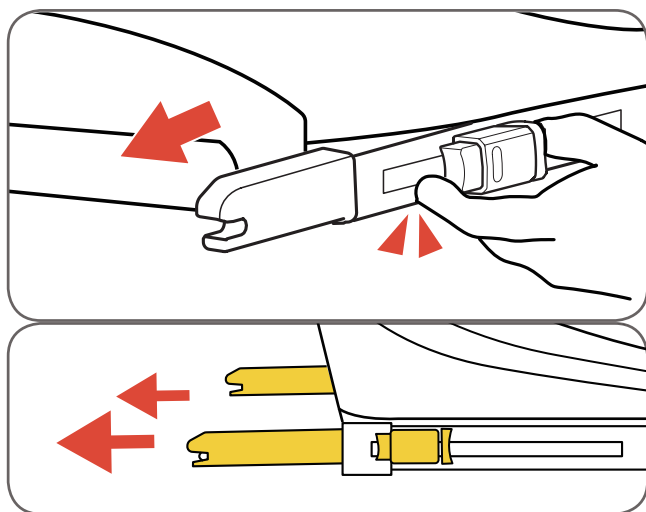
膝ベルトガイド

ISOFIXコネク
ターボタン

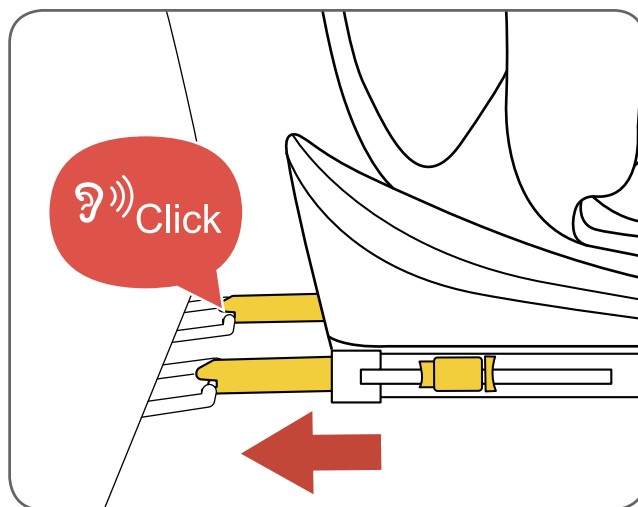
ISOFIXコネクターブラケット

ISOFIX

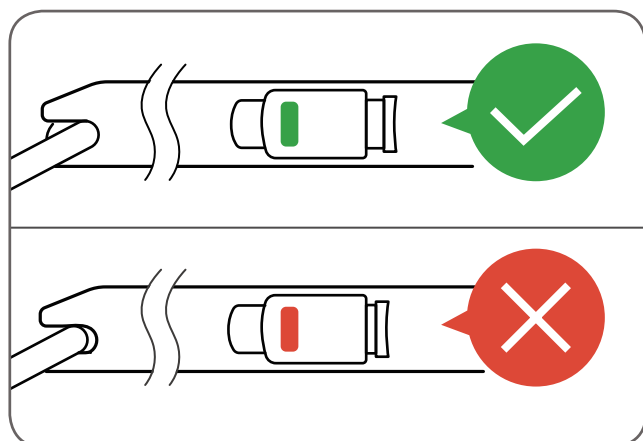
ISOFIXの取り付け方法



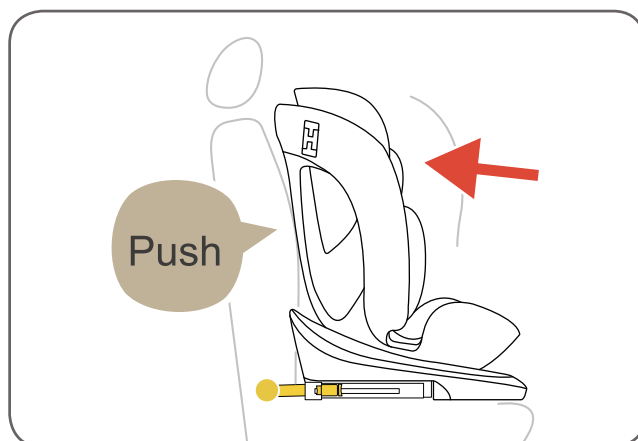
ISOFIXのコネクターボタンを押して、コネクター部を最大限に前に引き出します。



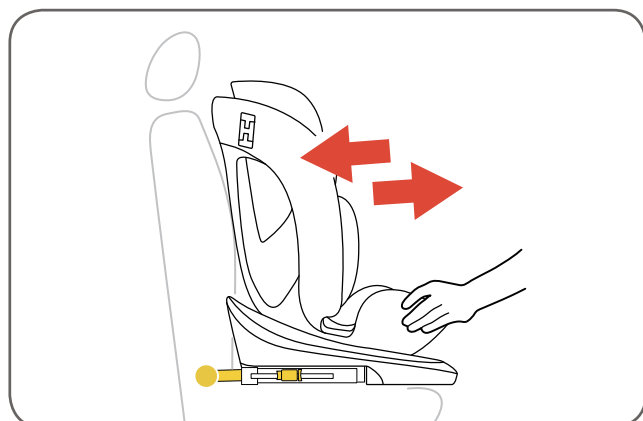
車両の固定ポイントに2つのFIXが正しく取り付けされることを確認してください。



コネクター部のインジケーターが完全に緑になっていることを確認してください。



チャイルドシートの背もたれを車シートにしっかり固定し、ISOFIXの長さを最短にします。



本体が車シートにしっかりと固定されていることを確認してください。

ISOFIX&トップテザー取り付け方法

後向き：

子供身長 40cm～105cm

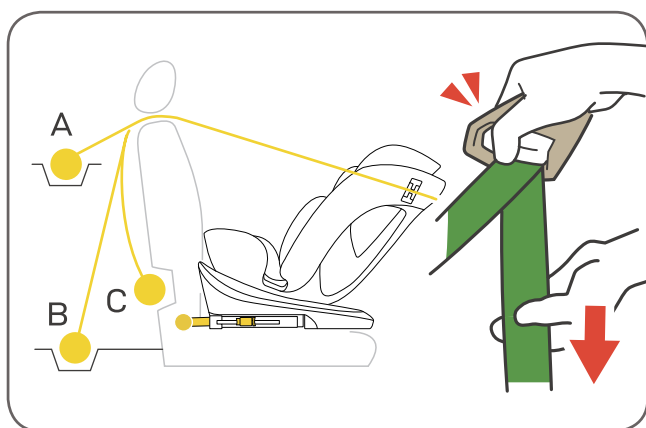
子供体重 ≤20kg

i-Size ユニバーサル ISOFIX

後向き

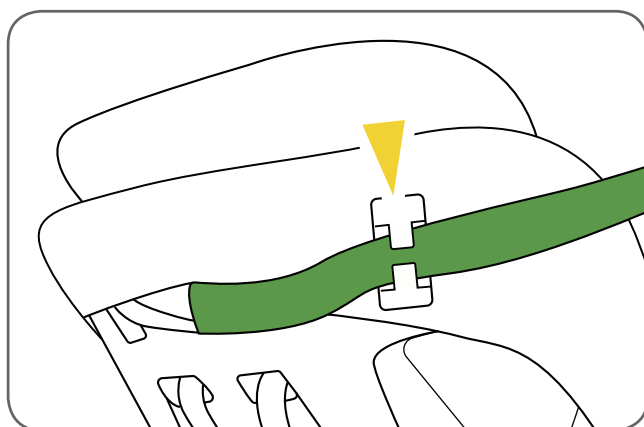


回転レバーを押しながら、座席を後向きの位置に調整します。そして、ISOFIXを車シートに取り付けてください。

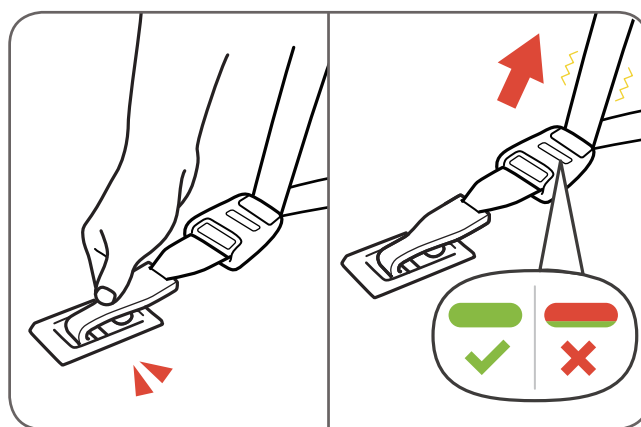


後向き
トップテザー

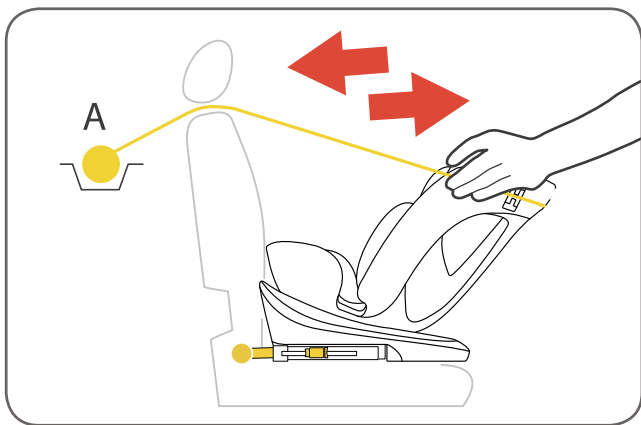
トップテザーを後向き状態と適切な長さを調節します。



背もたれにあるガイドフックの一つにトップテザーを入れてください。



お車の取扱説明書に参照して、トップテザー固定フックにフックしてください。トップテザーのインジケーターが完全に緑になるまで引き締めてください。



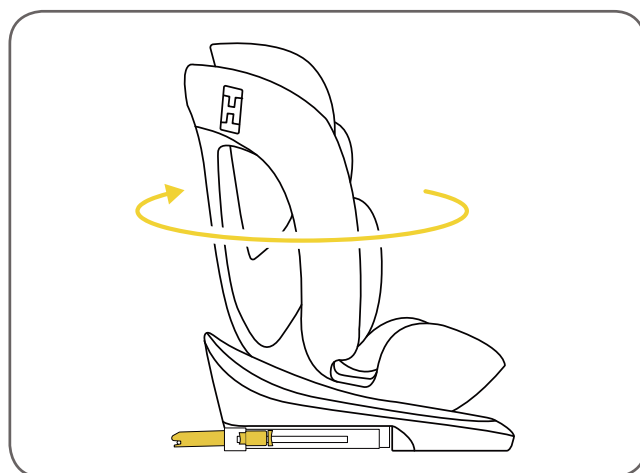
本体が車シートにしっかりと固定されていることを確認してください。

前向き

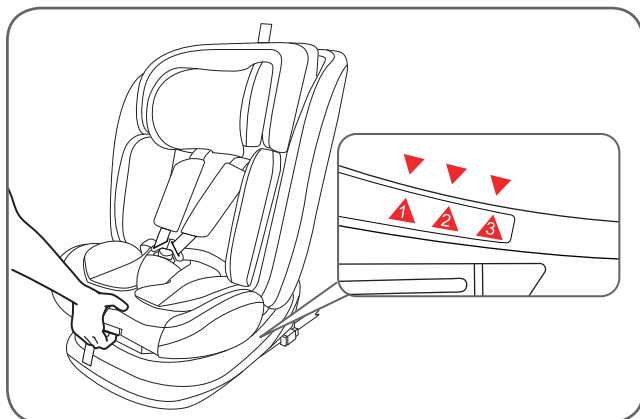
子供身長 76cm～105cm

子供体重 ≤20kg

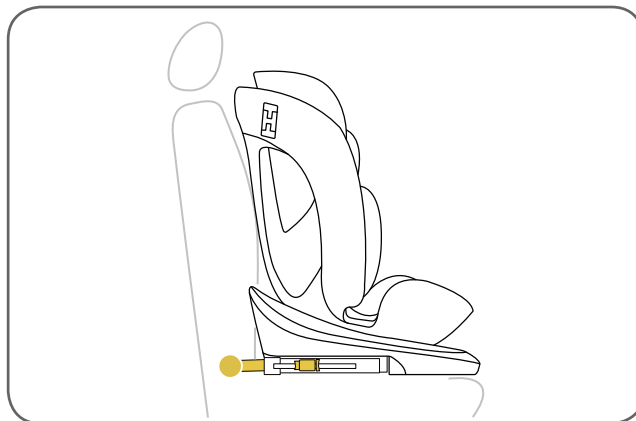
i-Size ユニバーサル ISOFIX



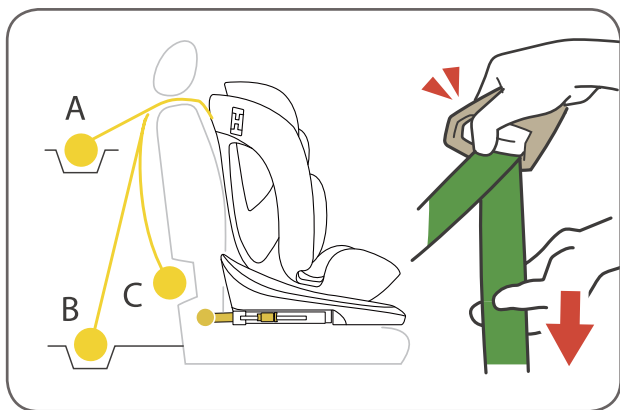
本体を前向きに調整します。



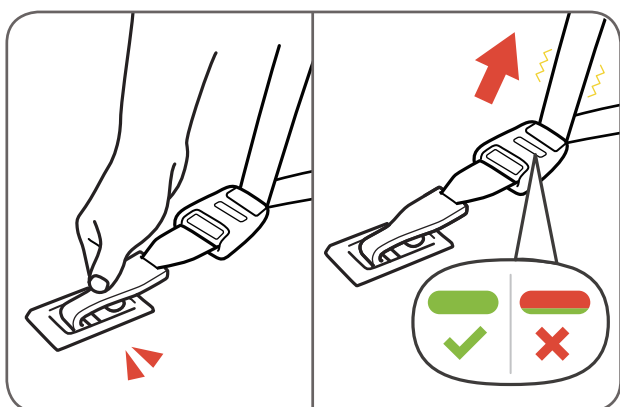
本体を3 2と1位置の一つに調整します。



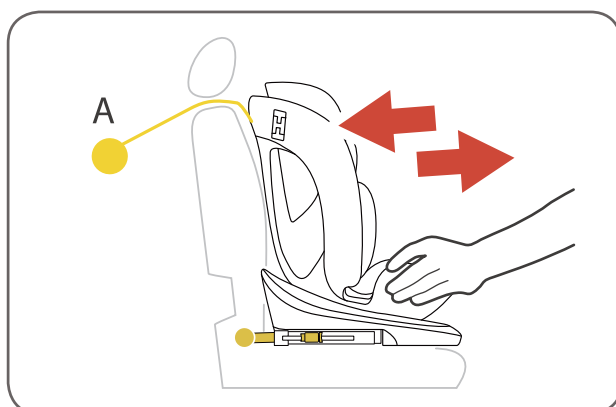
ISOFIXを車シートに取り付けてください。



トップテザー固定フックを見つけてください。
(お車の取扱説明書に参照) またトップ
テザーを適切な長さを調整します。

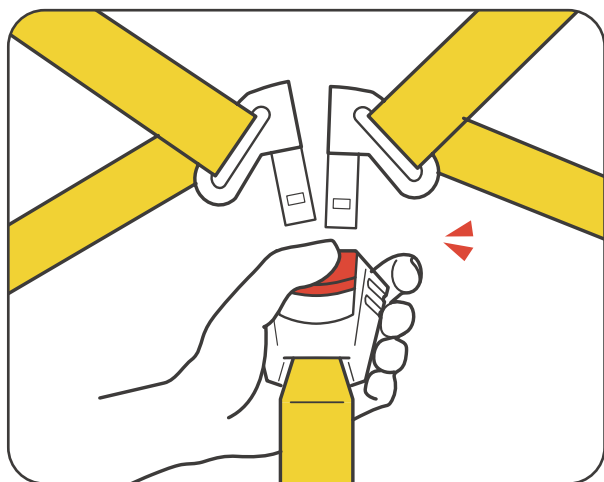


お車の取扱説明書に参照して、トップテザー
固定フックにフックしてください。
トップテザーのインジケーターが完全に
緑になるまで引き締めてください。

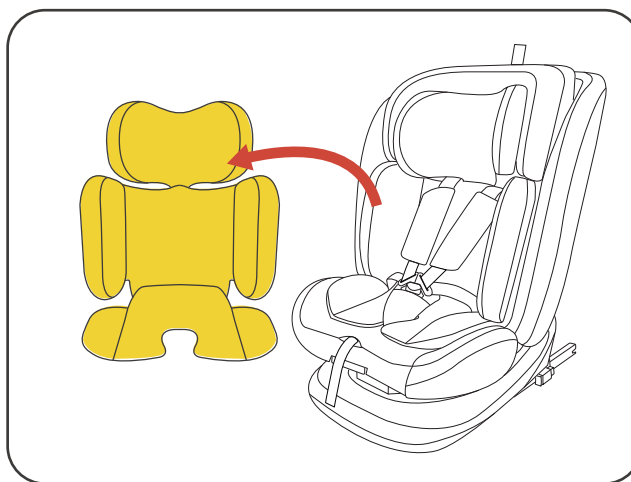


本体が車シートにしっかりと固定されている
ことを確認してください。

インナークッションとヘッドパッドを取り外し

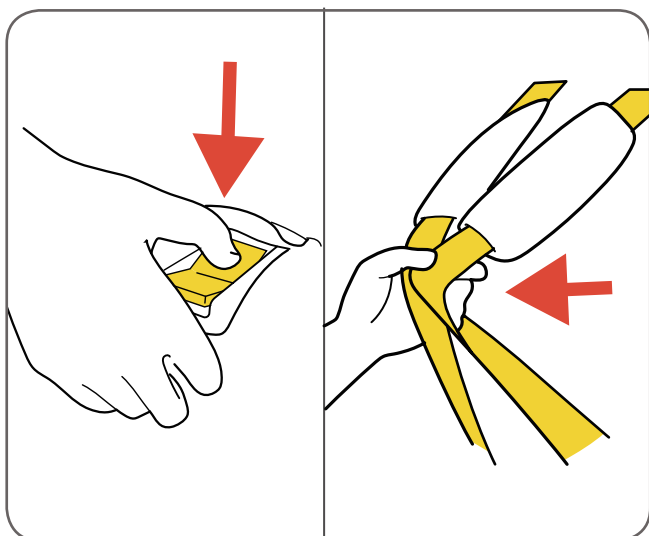


赤いボタンを押して、5点バックルを
解除します。

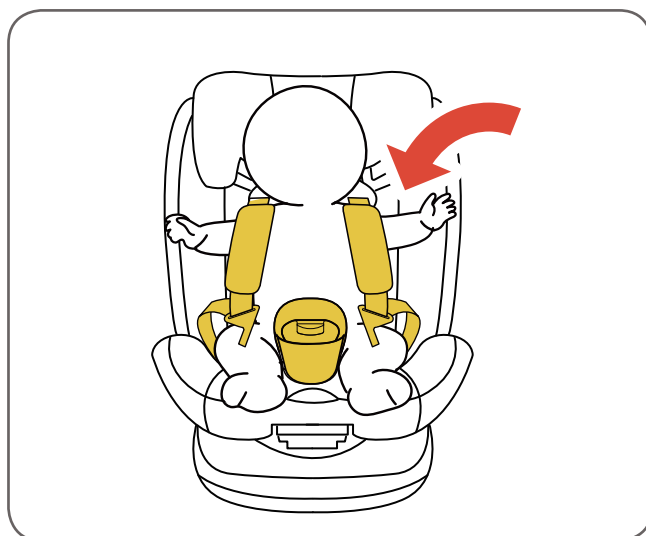


もし赤ちゃんの身長が75cm以上の
場合、インナークッションを取り外して
ください。

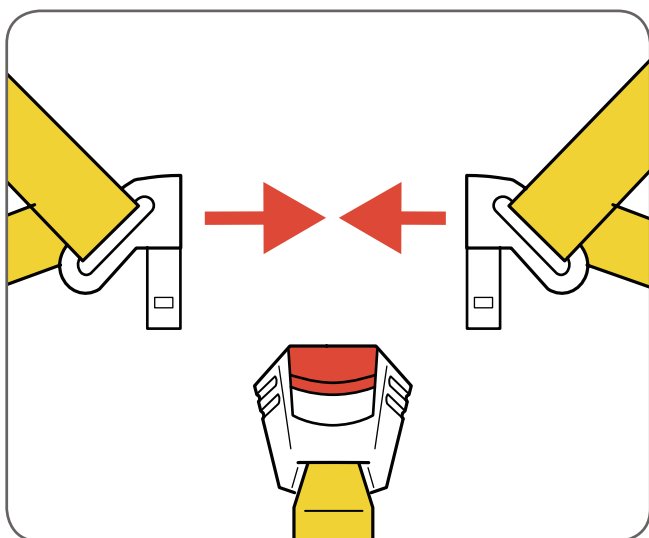
5点式ハーネスの取り付け方法



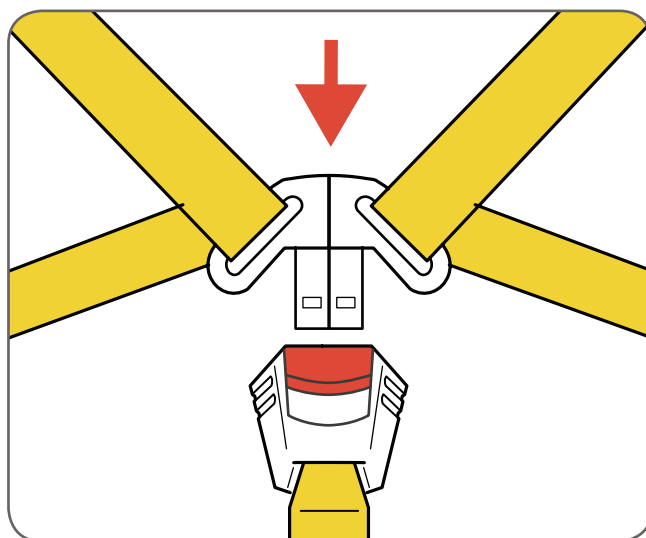
ハーネス調整ボタンを押しながら、
二つの肩ベルトを引き出します。



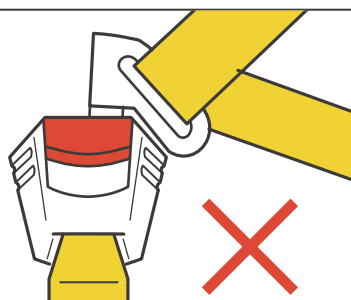
子供をシートに乗せて、両腕を
ハーネスに通してください。



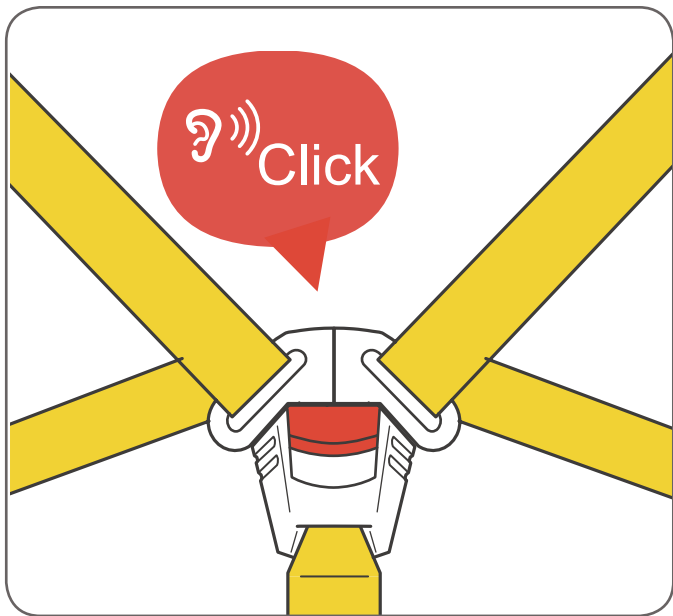
重要：まずは左と右のハーネスコネクターを
組む合わせてください。



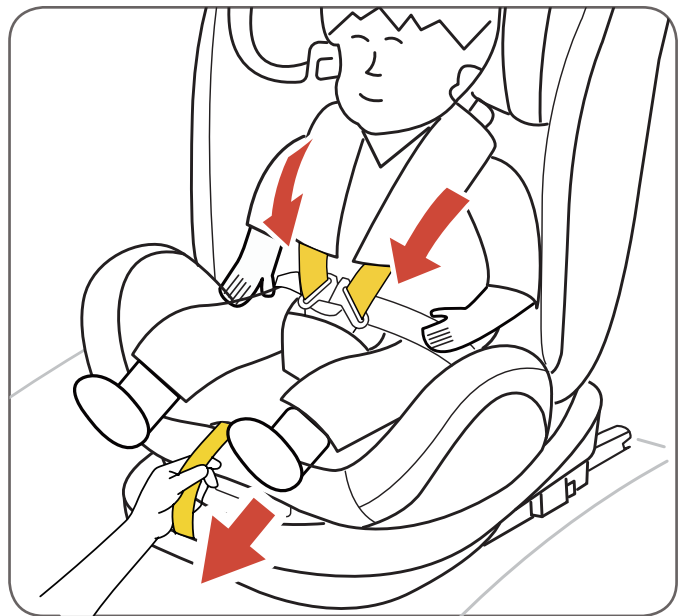
そして、バックルに差し込みます。



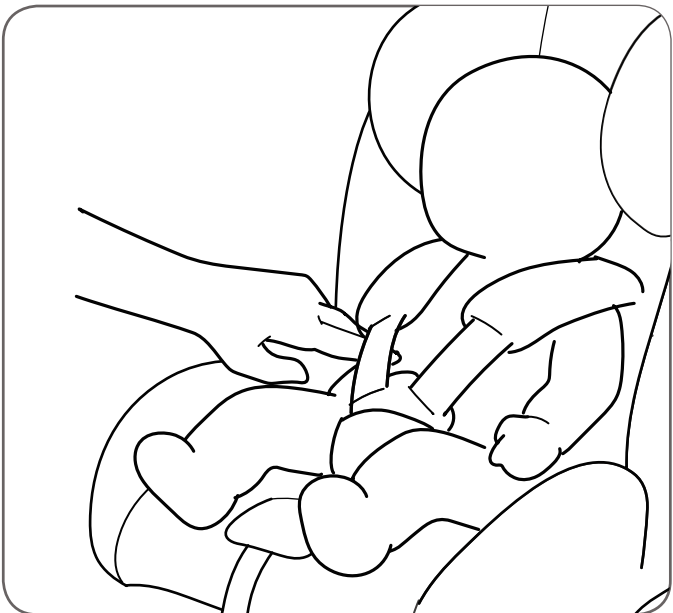
五点式バックルがロックされている
ことを確認してください。



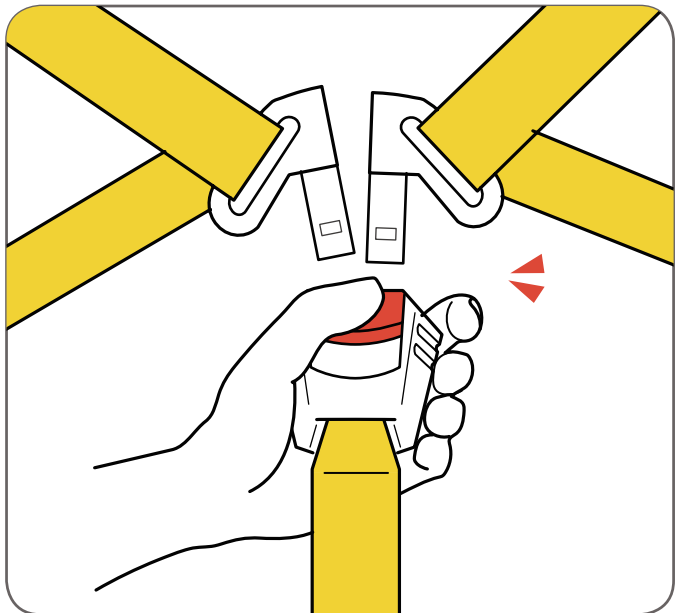
五点式バックルがロックされていることを確認してください。



ベルトを適切な長さを調整します。



子供と肩ベルトの間には2本指のスペースを確保してください。



赤いボタンを押して、バックルを解除します。



注意：緩めすぎたシートベルトは、子供の安全を守るのに役に立ちません。

①ISOFIX+3点式シートベルト ②3点式シートベルトだけ

前向き：

子供身長 100cm-150cm

i-Size ブースターシート

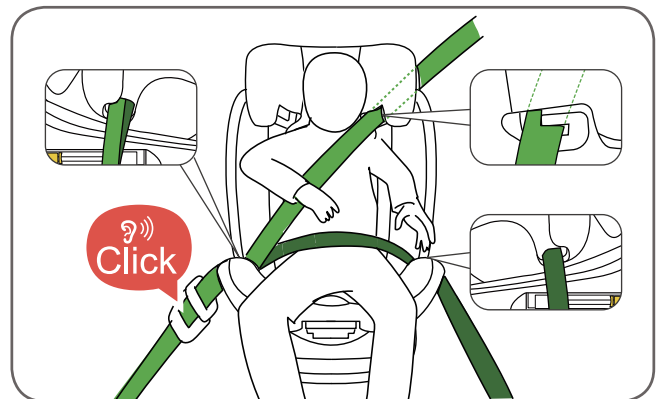


Position 1

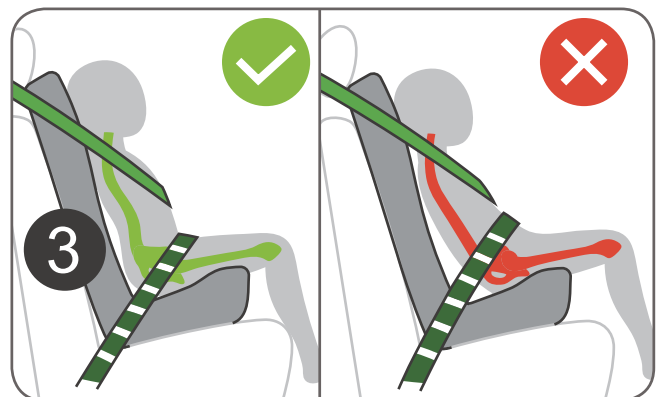
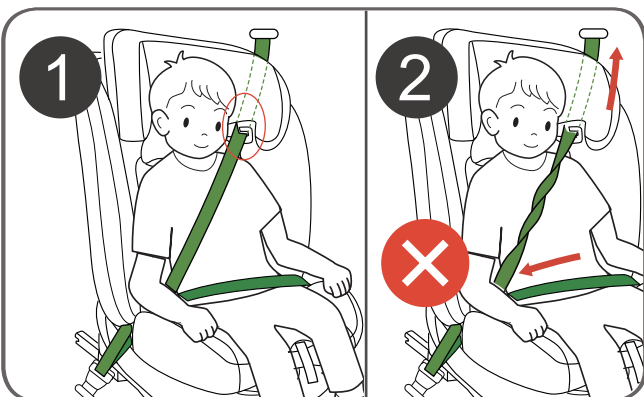
本体を位置1に調整します。



ISOFIXを車シートに取り付けてください。
(ISOFIXを使用しない場合、この手順は無視してください。)

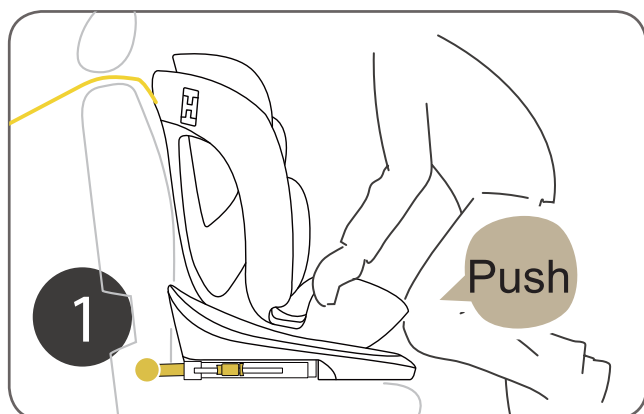


肩ベルトは肩ベルトガイドに通らなければなりません。ウエストベルトはラップベルトガイドを通らなければなりません。

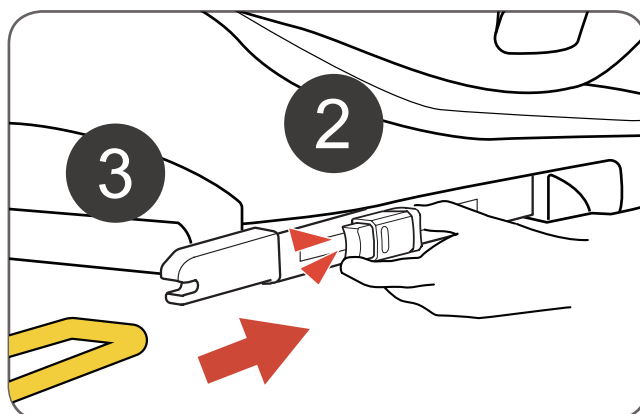


- 1.車のシートベルトの肩ベルトの位置は、首と肩の間の外側に確保してください。
- 2.車両用シートベルトが捻れていないこと、そして締め付けられていることを確認してください。
- 3.膝ベルトを子供の骨盤の位置にしっかり固定することを確認してください。

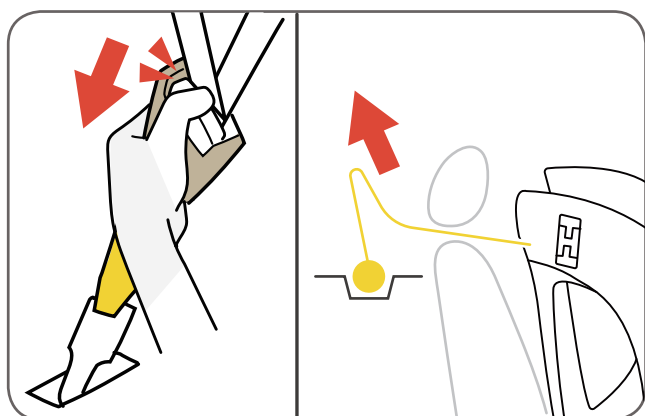
ISOFIXの取り外す



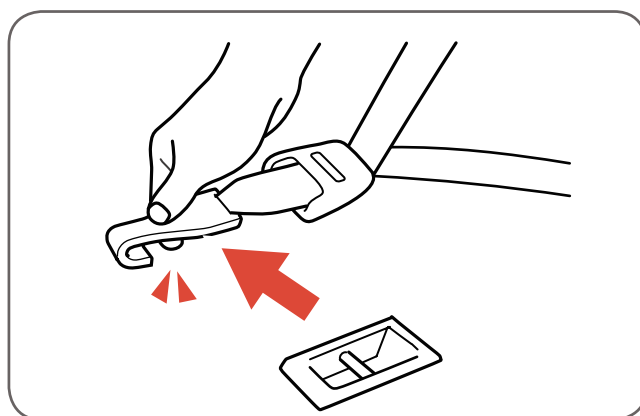
膝でチャイルドシートを支えてください。



ISOFIXリリースボタンを押して、本体を引いてコネクター部を外してください。



トップテザーアジャスターボタンを押して、ベルトを引いてトップを緩めてください。



バネをを押して、固定フックを外してください。

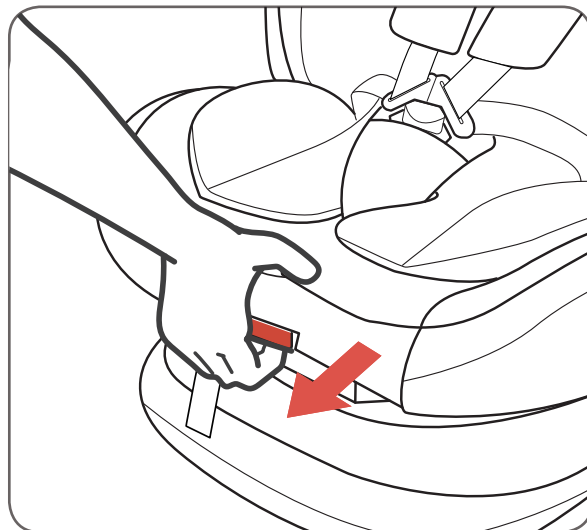
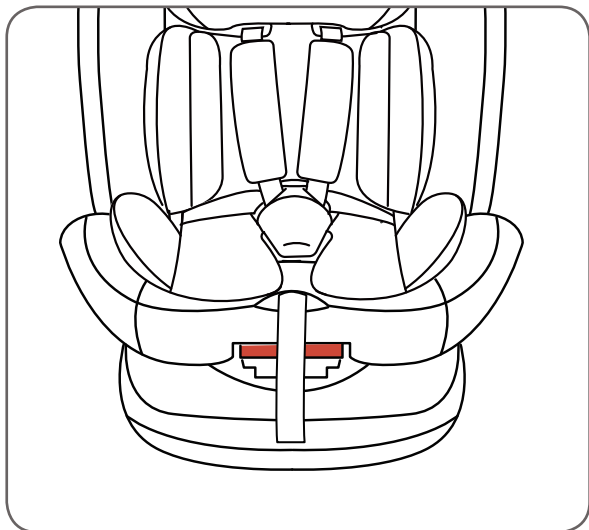
⚠ Warning

注意：ISOFIXのみ

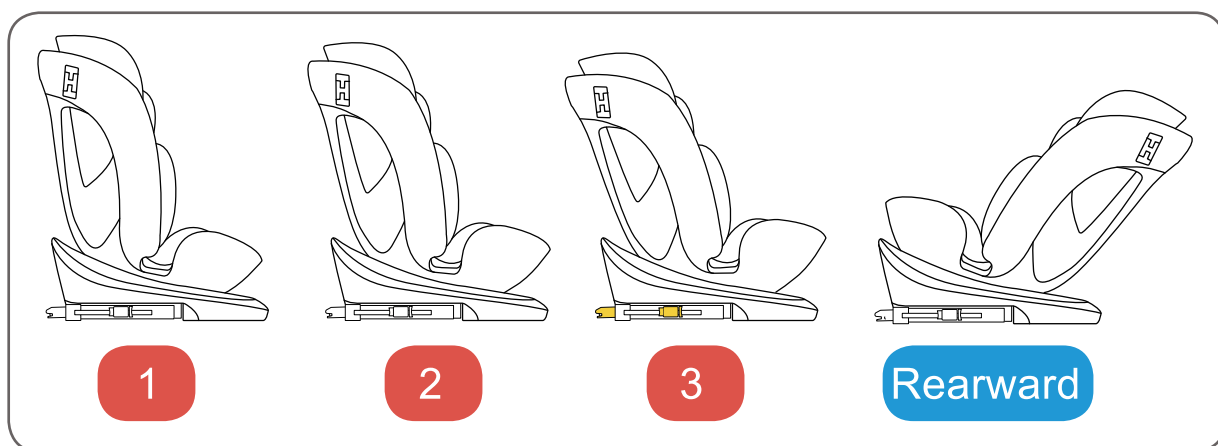
ISOFIXの外すは失敗した場合は、このページの青い部分を確認してください。

暴力解体をしない
部品の損傷を避ける

リクライニング



レバーを引いて、位置は調整してください。



前向き：子様身長 100cm-150cm
子様身長 76-105cm/体重≤20kg
後向き：子様身長 40cm-105cm/体重≤20kg

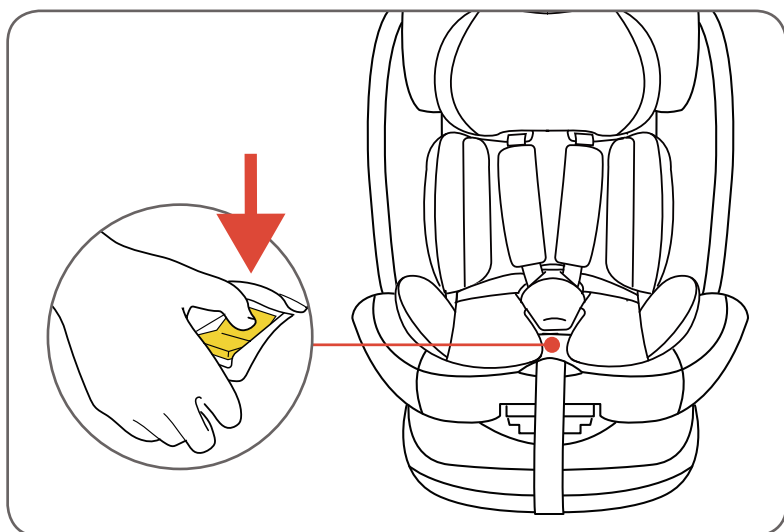
前向きの場合、このチャイルドシートは3位置調節できます。

前向き：子様身長 76-105cm 位置1、2、3使えます。

前向き：子様身長 100cm-150cm 位置1だけ使えます。

⚠ 重要：子供が15月齢が未満の場合、前向きは使用しないでください。

5点式ハーネスの調整

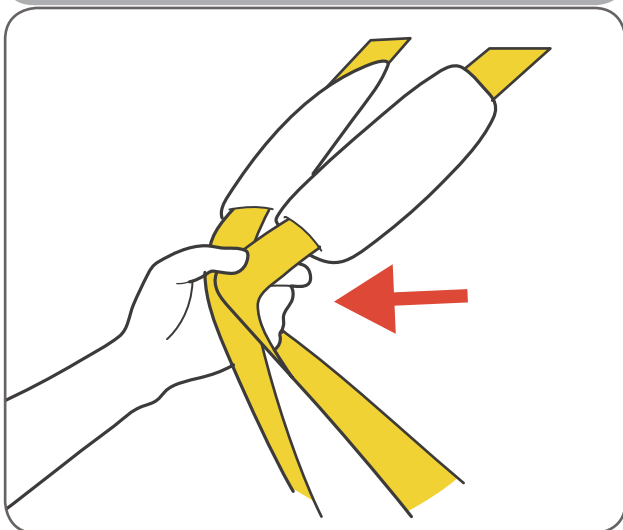


ハーネス調整ボタンを押してください。



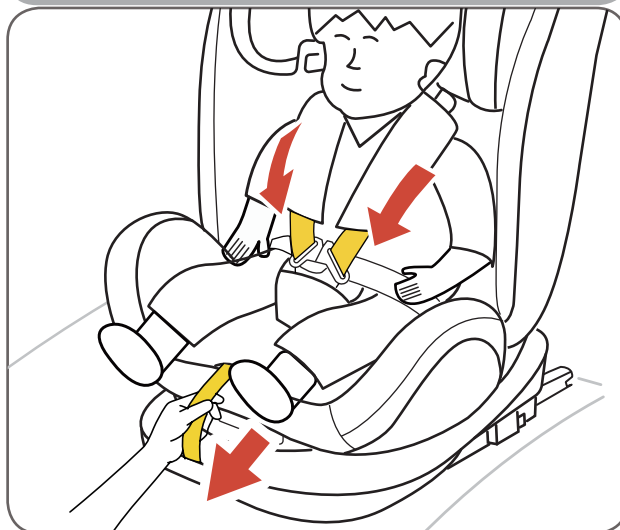
重要：子どもの現状に合わせてハーネスを調整し、ねじれがないことを確認してください。

緩め



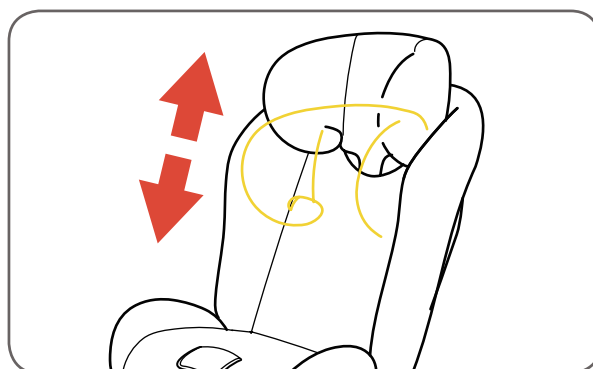
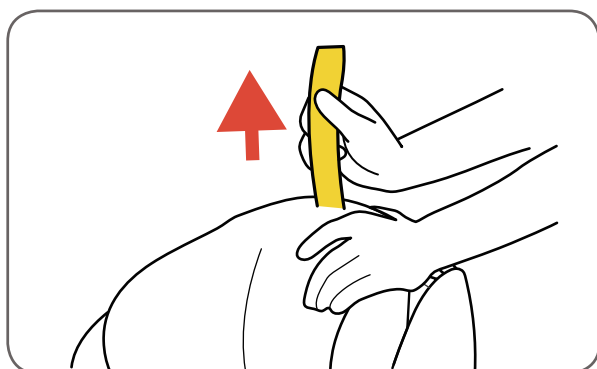
ハーネス調整ボタンを押しながら、肩ベルトを引き抜いてください。

締め



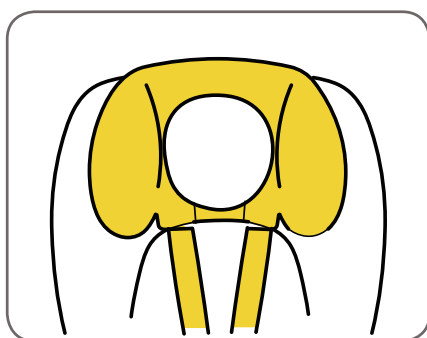
子様をしっかり固定されていることを確認するために、ベルトを引き下げ、適切な長さに調整してください。

ヘッドレストの調整

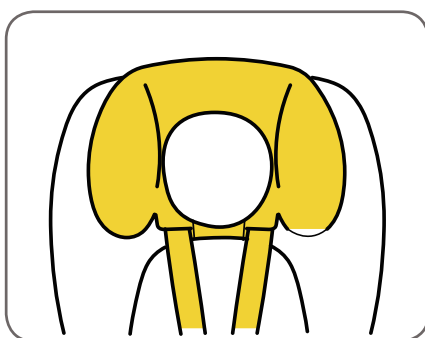


ヘッドレスト調整リングを引いて、ヘッドレストを調整してください。

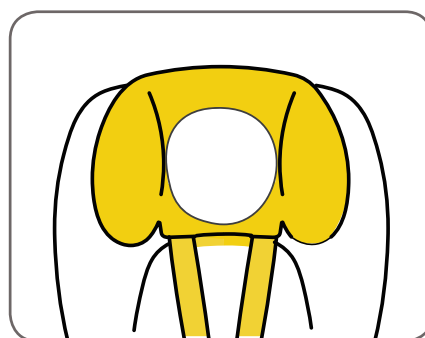
肩ストラップの高さを確認



低くない



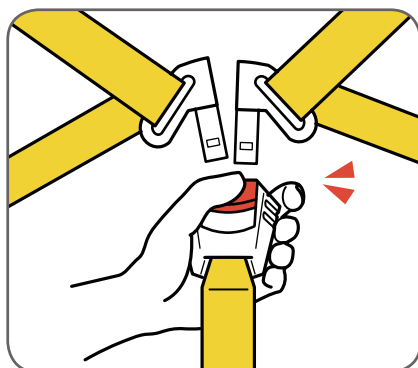
高くない



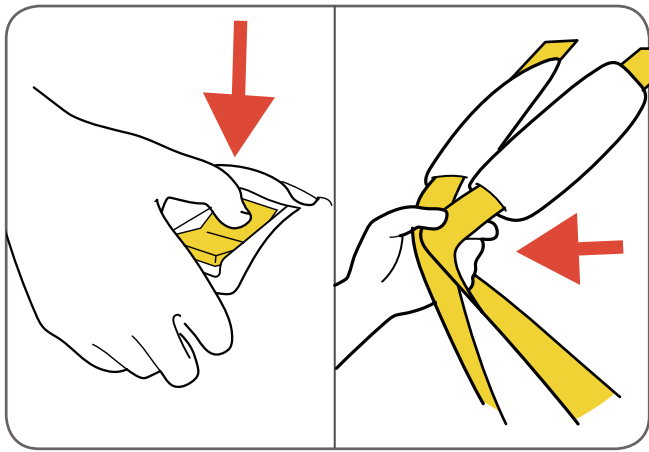
正解

ハーネスは同じ高さであることを確認してください。

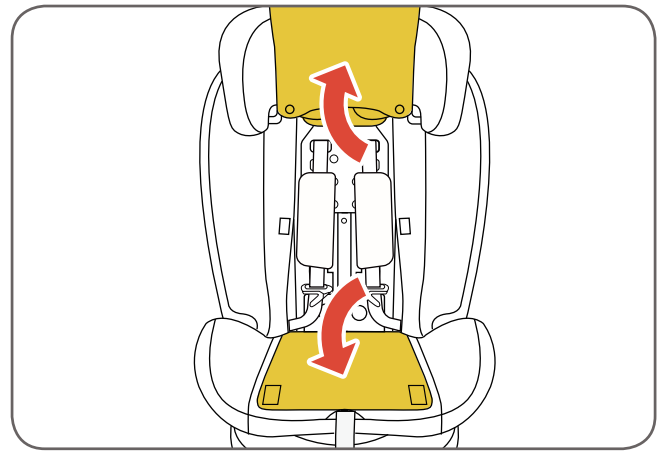
ハーネスを隠し（身長100cm-150cmに対応）



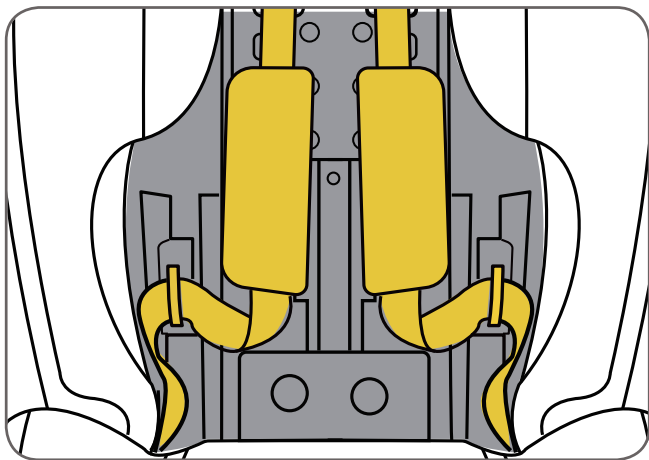
5点式ハーネスを解除し、ヘッドレストを引き上げて、クッションを取り上げてください。



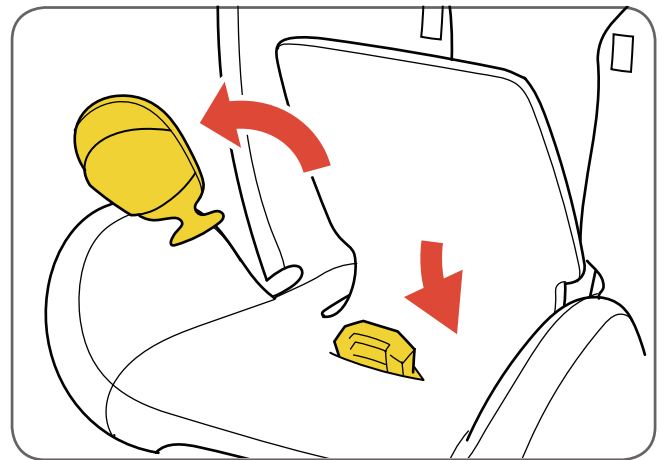
ハーネス調整ボタンを押して、
ベルトを緩めてください。



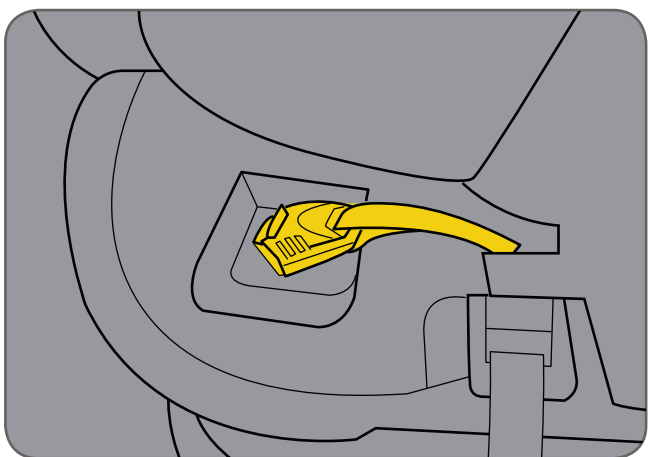
上部タップを上を持ち上げて、
下部のタップを前に引いてください。



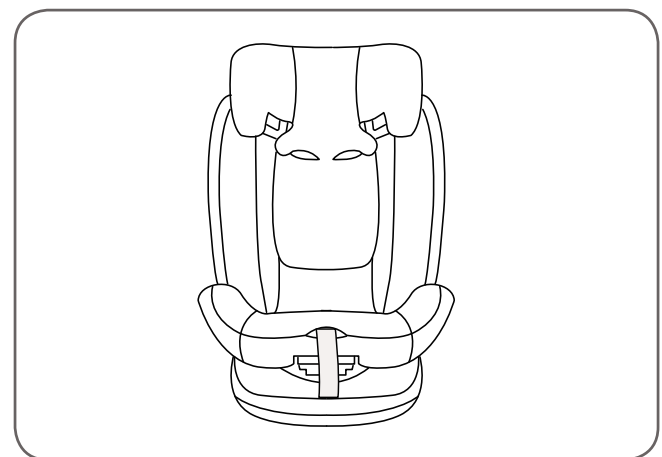
ショルダーハメスとバックルを
収納コンパートメントに収納する。



バックルパッドを外し、シートベース
上のバッドホーを隠す。



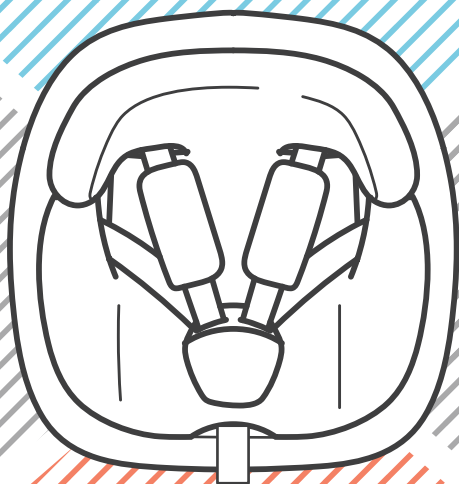
バックルをシートパッドの後ろまで
引き、バックルとバックルの舌をそれ
ぞれの収納スペースに収納します。



シートパッドを復元するためにスナップを
再度取り付けます。組み立てたシート
パッドは上の写真のようになります。

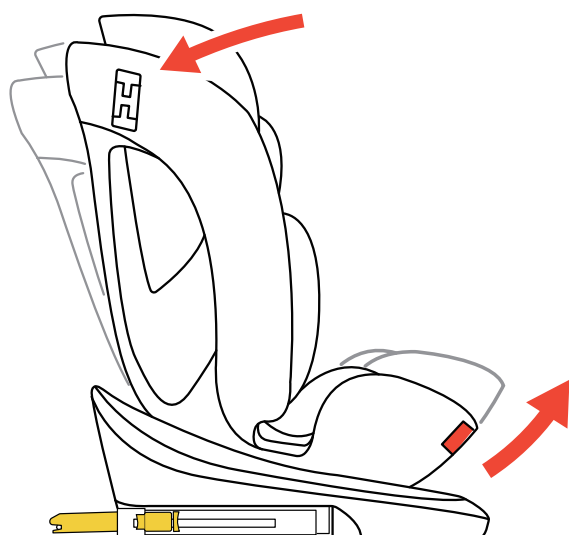
回転／方向転換

後向き：子様身長
40cm-105cm/体重≤20kg

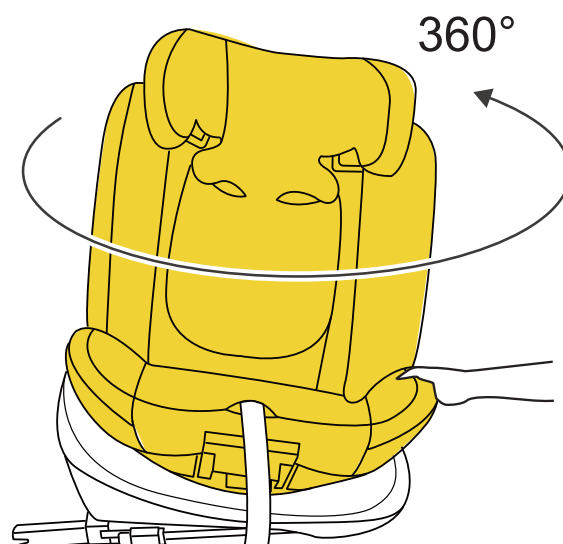


お子様の利便性向上のため
停車中のみ使用可

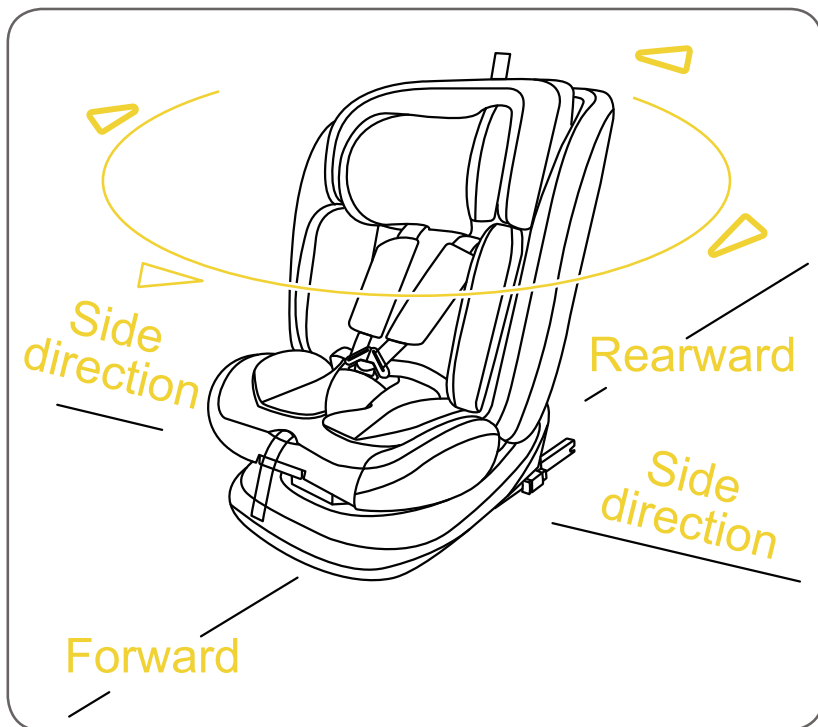
前向き：子様身長
76-105cm



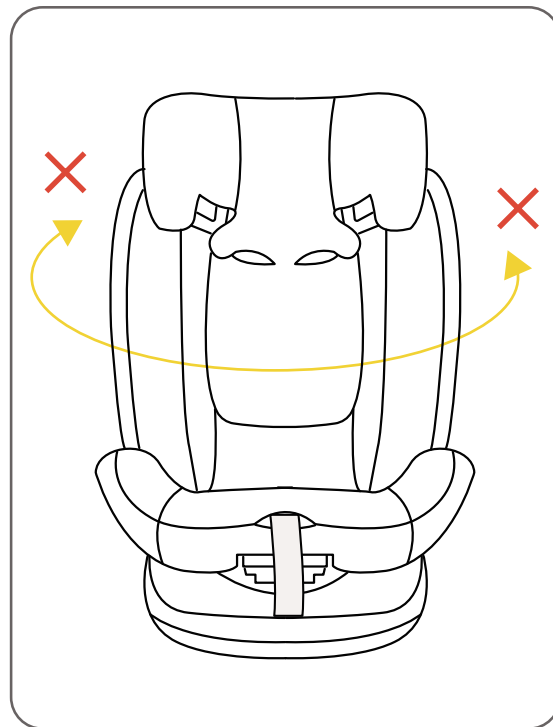
調整レバーを最大角度まで引き、
背もたれを回転させます。



背もたれを回転させるときは、
調整レバーを引き続けます。



調整レバーを解除し、背もたれを回転させます。
「カチッ」という音は、シートが4方向にロックされていることを示します。

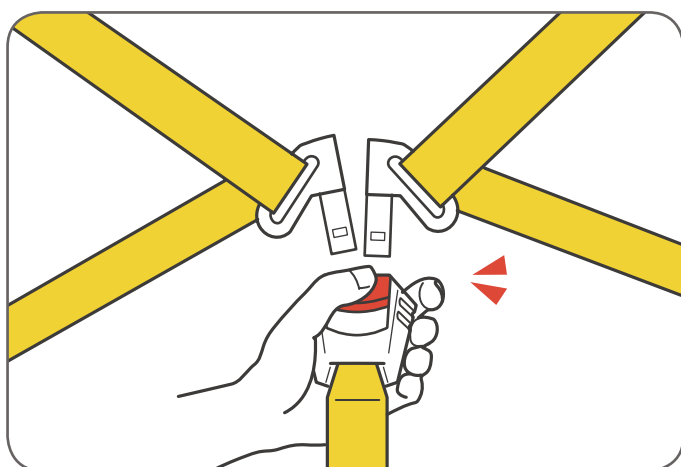


背もたれを左右に振ってロックされていることを確認します。

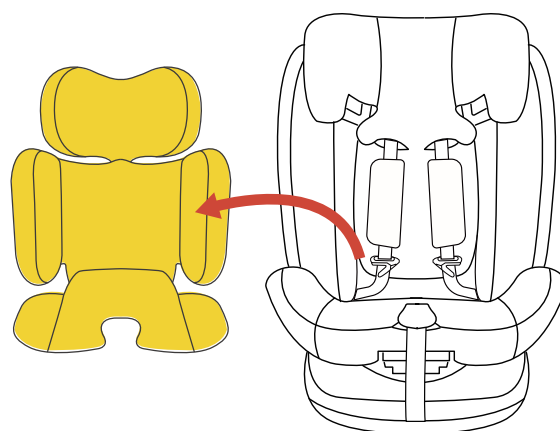


ロックされていないシートの使用は禁止されています。

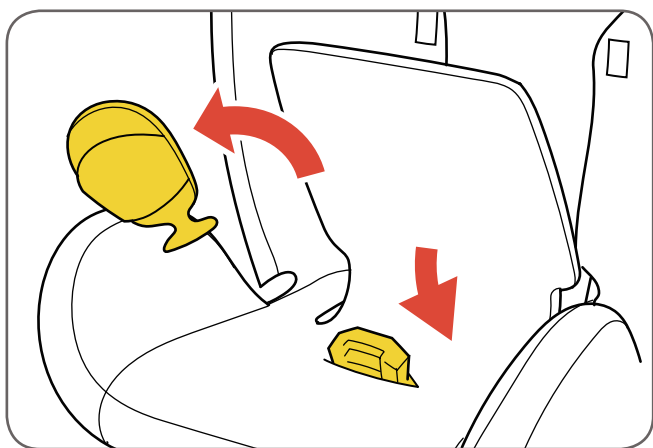
ソフトグッズの取り外し



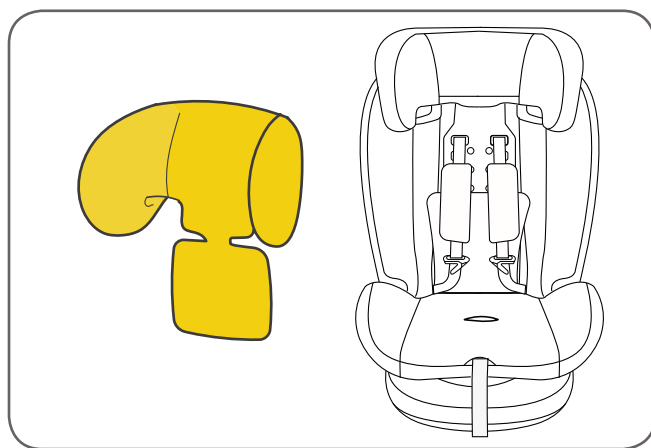
赤いボタンを押すとバックルが外れます。



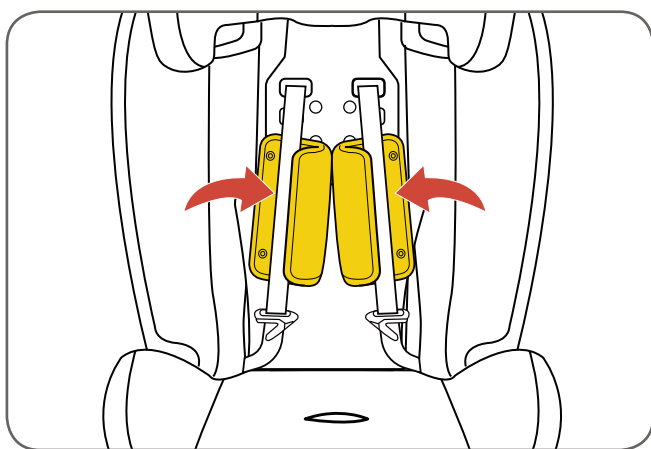
ハーネスを解除します。



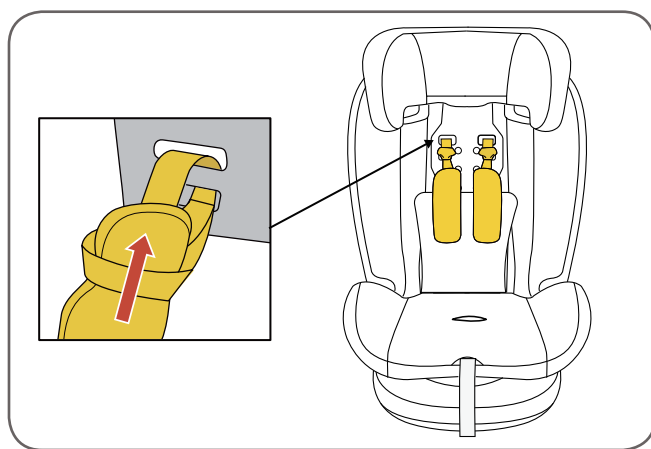
バックルパッドを外し、シートベースのバックルホールにバックルを隠す。



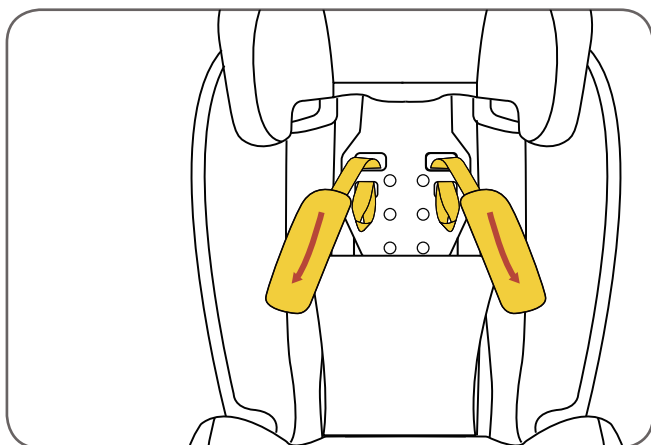
ヘッドレストの下にある背もたれのクッションを上げます。



肩パッドの固定ボタンをすべて緩める。

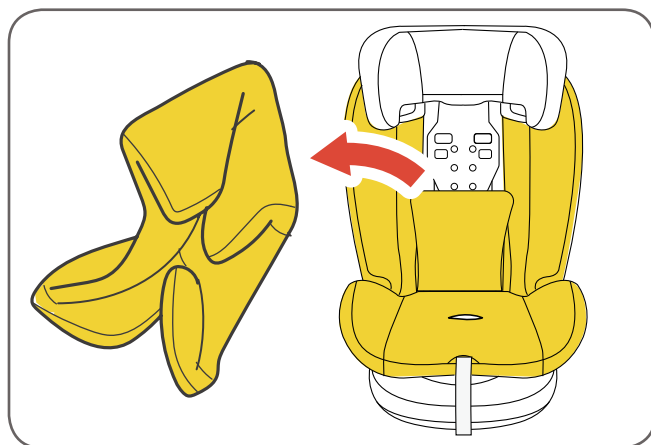


引き下げて穴からパッドを取り出す。



引き下げて肩パッドを取る
カバーを取り外す。

シートカバー装着：ソフトグッズを組み立てるには、上記の手順を逆に行う。



Warning 警告：カバーのないチャイルドシートは使用できません。

お手入れ

チャイルドシートのお手入れ

水温が40℃以下のぬるまで手洗いしてください。中性洗剤を使用してください。手洗いのみ可能であり、漂白剤は使用しないでください。平らに広げて干してください。干す際には形を整え、アイロンやドライクリーニングは行わず、漂白剤や家庭用洗剤は使用しないでください。



チャイルドシートの保存

事故の可能性を減らすために、シートの部品が揃っているか、シートの状態が良好であることを常に確認してください。長時間使用しない場合は、チャイルドシートを車のシートから取り外してください。

チャイルドシートは、お子様の手の届かない日陰に置いてください。

事故後の処理

激しい衝突や事故の際には、新しいシートと交換してください。その他ご不明な点がございましたら、販売店またはメーカーまでお問い合わせください。